

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 24858
お名前	上田 幸枝
性別	女
年齢	70歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

- ・2000年7月15日、内科医に明らかな誤診をされ、多大の迷惑をこうむった事が勉強へのきっかけ。
- ・夫が糖尿病、高血圧、痛風、血液のがんであることから、夫への生活指導を考えた事。
- ・高校教師をしていた関係で、生徒達のメンタルヘルスに関心を抱いていた事。
- ・生涯現役で生きがいのある仕事を求めていることから、ライフワークとして最適と思った事。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

私は4ヶ月ではマスターできないと思いました。読んで理解する事は割に容易かったです。重要事項の暗記には時間がかかります。専門的な内容である為、難解で老化してさびついた頭脳であることを痛感したものであります。合格対策講座はありがたかったです。テキストは全体を読みこなさないと抜けたところが出来て良くないとも思います。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

今は活用する場はありません。しかし、夫に口うるさく注意することで生活習慣病の数値が下がり、安定して医師より薬のランク下げとなった事は、まず成功といえます。また、ウォーキング仲間にメタボ克服指導をしています。缶ジュースをやめてお茶、また骨粗鬆症への対応を指導するなど身の周りの人々に先ず話しかけを実行しています。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

資格取得後のフォローをして下さる事がとてもありがたいです。間口が広く奥行き深い医療の勉強はとても面白いです。